

平成28年度 岐阜県学校・家庭・地域 連携協力推進事業従事者研修会

自然災害発生時の対応について

- 1 児童生徒への防災教育の現状
- 2 防災体制の整備
- 3 職員研修の充実



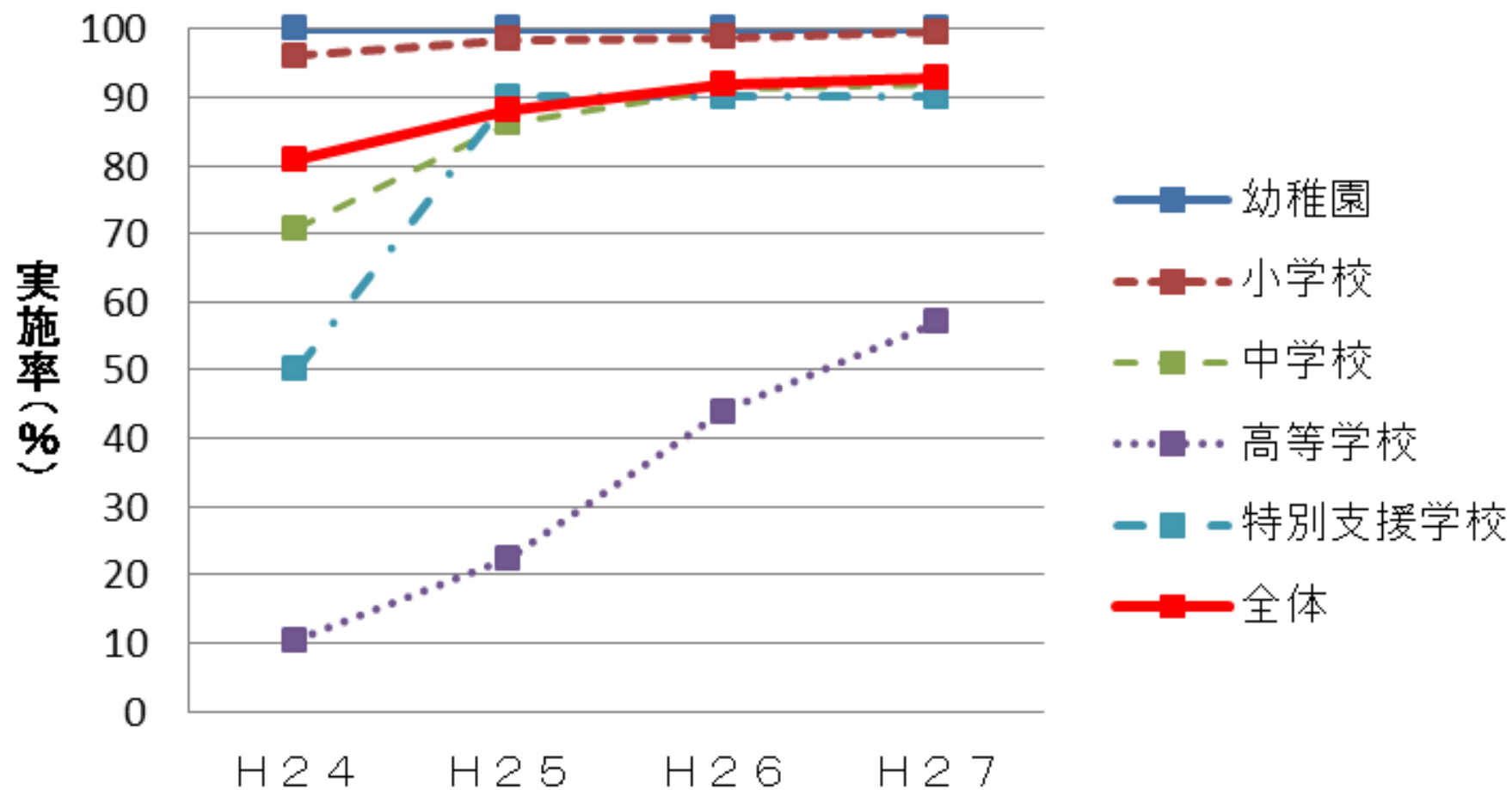
学校安全課

「一人の命もなくさない！一人の子も見捨てない！」

1 児童生徒への防災教育

<命を守る訓練>

命を守る訓練(年間3回以上)実施率



◆なぜ、3回以上行う必要があるのでしょうか？

1 消防法に基づく避難訓練

- ・消防法第八条に定められているとおり、学校は、火災発生時を想定した「避難訓練」を1回以上実施しなければなりません。

2 地域の実情に応じた訓練

- ・学校で想定される災害に応じた訓練を実施する必要があります。
■地震 + ■土砂災害 ■浸水害 ■火山噴火 など

3 シェイクアウトの実施



数秒の猶予しかない！

いざという時にすばやく反応するためには、日頃から瞬時の行動を習慣化する必要があります。



「落ちてこない」「倒れてこない」
「移動してこない」場所へ避難する

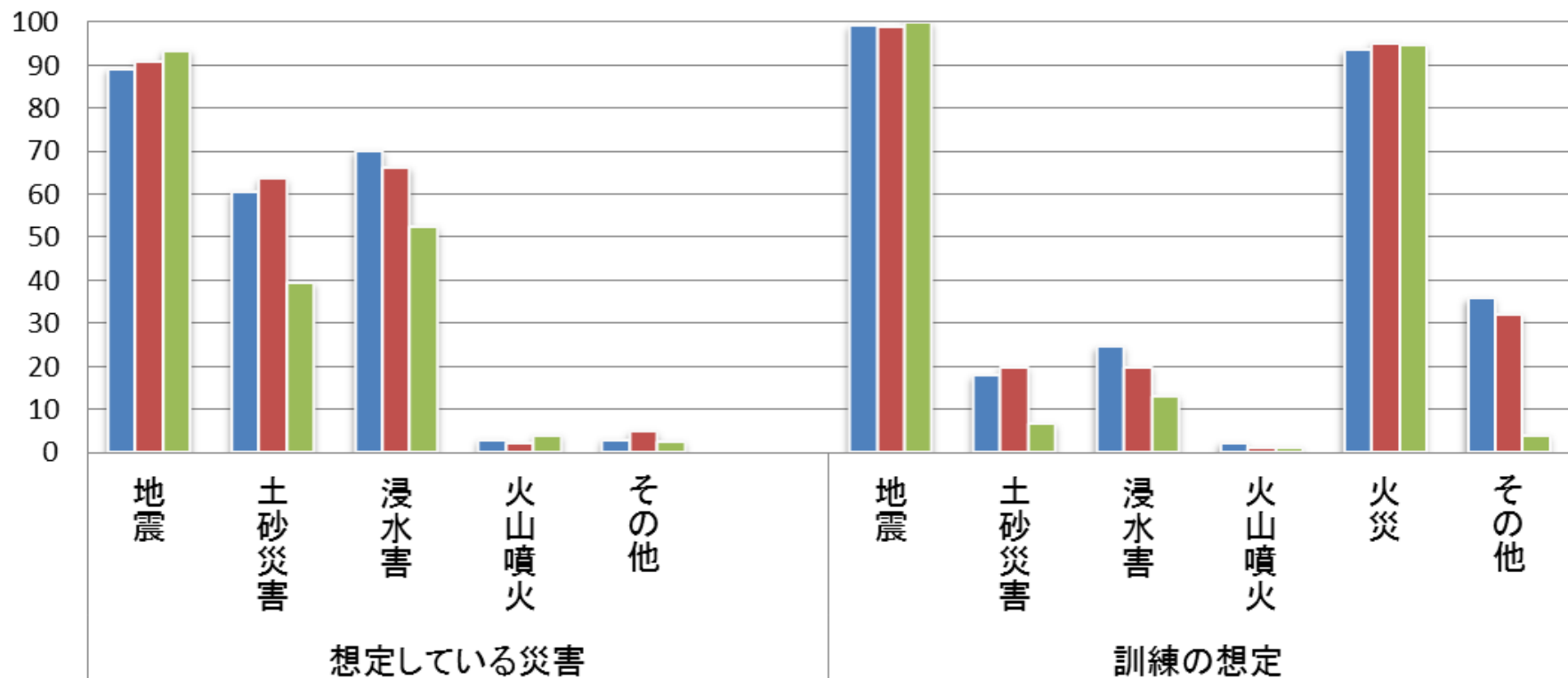


- ★どこが安全か子どもと確認をしておく
- ★普段から安全な環境づくりに心がける

<災害想定と訓練の実際>

災害想定と訓練の実際

■ 小学校 ■ 中学校 ■ 高等学校

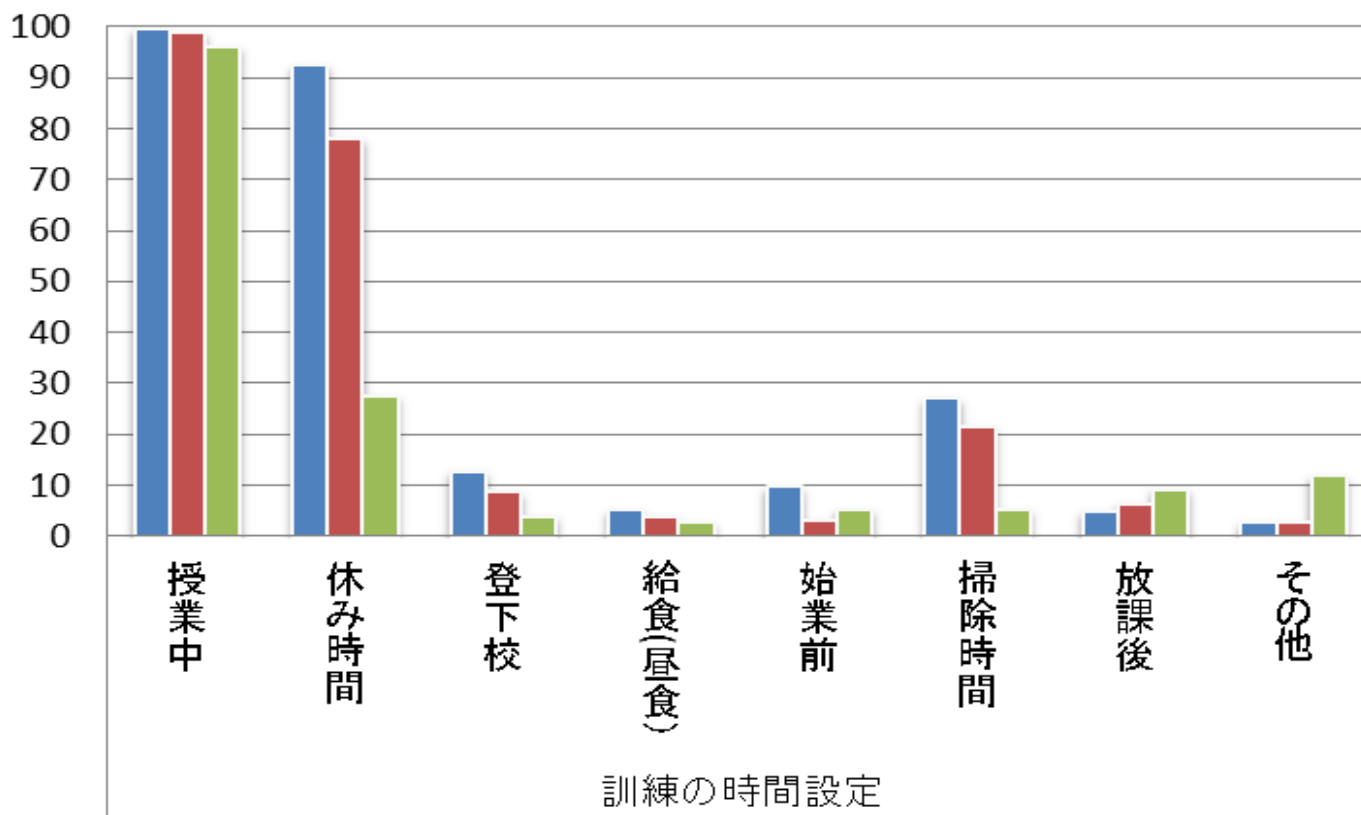


2つのグラフを見ておかしいなと感じるところはありませんか？

<訓練時間の設定>

訓練時間の設定

■ 小学校 ■ 中学校 ■ 高等学校



<DIG> Disaster Imagination Game

災害図上訓練



<HUG> hinanzyo unei game 避難所運営ゲーム



防災教育のキーワード

より実践的に・・・

もし、通常の避難経路が使えなかったら・・・

もし、校内放送が使えなかったら・・・

もし、休日、海に出かけていて津波がきたら・・・

もし、周りに大人がいなかったら・・・

学校では、「自分の命は自分で守りぬく」子の育成をしています

2 防災体制の整備

(1) 情報収集

- ① 地域の危険箇所を知る
- ② 最新の気象情報、観測情報を収集する

(2) タイムライン防災のすすめ

- ① 安全確保は、早い決断から！
- ② 対応状況の共有について
- ③ 学校待機と保護者引渡しについて

(1)ー① 地域の危険箇所を知る

ぎふ山と川の危険箇所マップ

あなたの地域は安全ですか?危険な箇所を調べましょう。



土石流



がけ崩れ



河川はんらん



はじめに 郵便番号を入力してください。

〒 -

次に 調べたい危険箇所をクリックしてください。

郵便番号がわからない場合は、こちら。

▶ 住所で検索

▶ 施設名で検索

フリー検索:

地名・ランドマーク

地名・ランドマーク

[峠](#)

[ダム](#)

[PA・SA](#)

[水部名](#)

[発電所・変電所](#)

[IC\(インターチェンジ\)](#)

[山岳・山名峠](#)

[駅名\(鉄道\)](#)

[道路・橋、トンネル](#)

[鉄道トンネル・橋梁](#)

[道の駅](#)

学校

[学校](#)

[保育所](#)

[中学校](#)

[大学・短期大学等](#)

[幼稚園](#)

[高等学校](#)

[高等専門学校](#)

[小学校](#)

[専修学校](#)

[特別支援学校](#)

[専門学校](#)

市区町村を指定

[名前順に表示](#)

[岐阜市](#)

[関市](#)

[羽島市](#)

[各務原市](#)

[飛騨市](#)

[海津市](#)

[不破郡垂井町](#)

[安八郡安八町](#)

[本巣郡北方町](#)

[加茂郡七宗町](#)

[可児郡御嵩町](#)

[大垣市](#)

[中津川市](#)

[恵那市](#)

[可児市](#)

[本巣市](#)

[羽島郡岐南町](#)

[不破郡関ヶ原町](#)

[揖斐郡揖斐川町](#)

[加茂郡坂祝町](#)

[加茂郡八百津町](#)

[大野郡白川村](#)

[高山市](#)

[美濃市](#)

[美濃加茂市](#)

[山県市](#)

[郡上市](#)

[羽島郡笠松町](#)

[安八郡神戸町](#)

[揖斐郡大野町](#)

[加茂郡富加町](#)

[加茂郡白川町](#)

[多治見市](#)

[瑞浪市](#)

[土岐市](#)

[瑞穂市](#)

[下呂市](#)

[養老郡養老町](#)

[安八郡輪之内町](#)

[揖斐郡池田町](#)

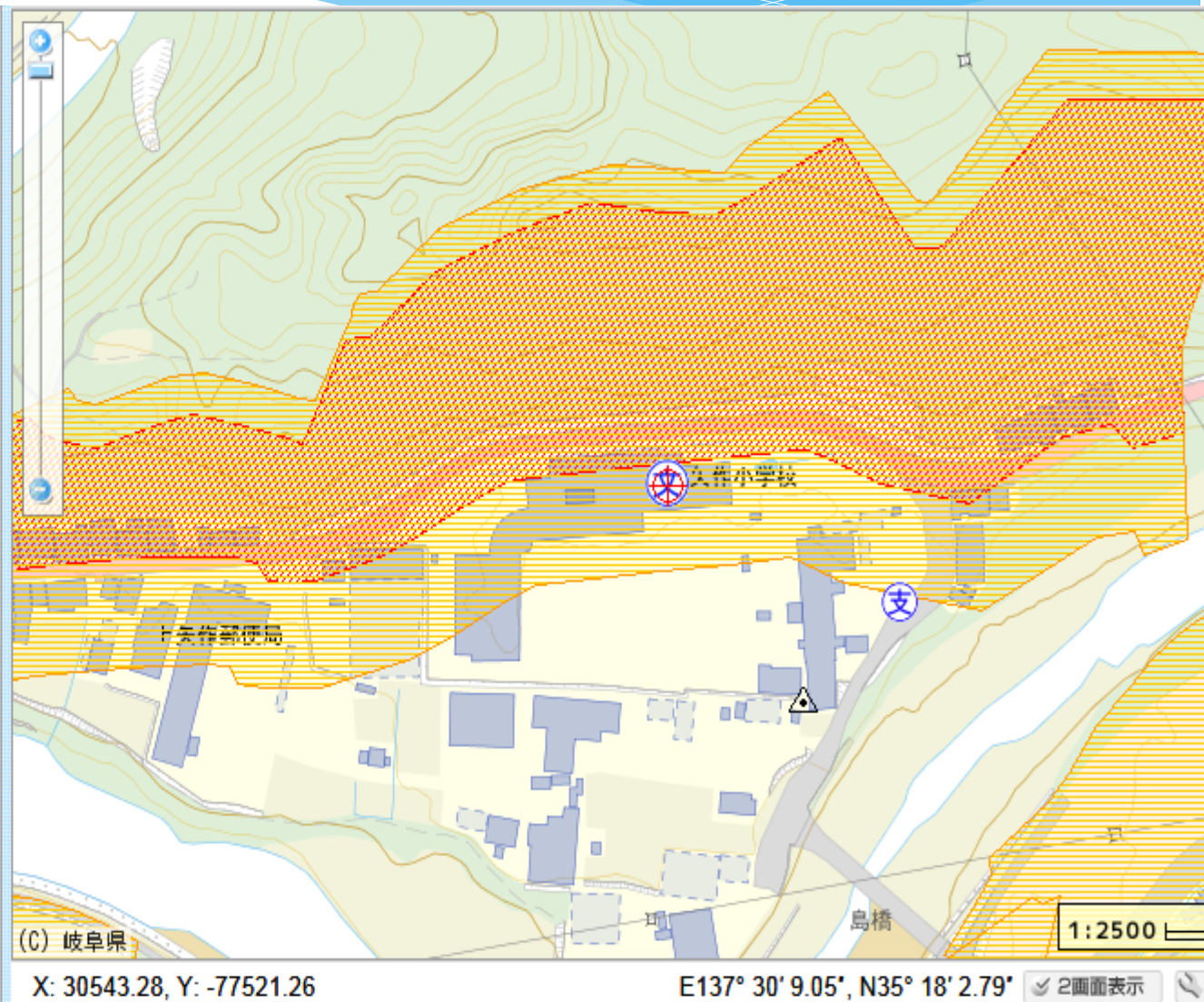
[加茂郡川辺町](#)

[加茂郡東白川村](#)

例) 恵那市立上矢作小学校

イヤ一覧

- 警察署・消防署
- 学校
- 官公庁(県)
- 官公庁(市町村)
- 文化施設
- 公民館・コミュニティセンター
- 土砂災害(特別)警戒区域
 - 区域名称
 - 土砂災害特別警戒区域
(レッドゾーン)
※建物構造等に規制あり
 - 土砂災害警戒区域
(イエローゾーン)
 - 土砂災害特別警戒区域
(レッドゾーン・告示前)
 - 土砂災害警戒区域
(イエローゾーン・告示前)
- 岐阜県浸水想定区域
 - 岐阜県浸水想定区域
 - 0.0m以上0.5m未満
 - 0.5m以上1.0m未満
 - 1.0m以上2.0m未満
 - 2.0m以上5.0m未満



(1) — ② 最新の気象情報、観測情報の収集

岐阜県総合防災ポータル

>岐阜県トップページ

気象情報

→ 詳細

(岐阜地方気象台の防災気象情報)

- ▼ 天気予報
- ▼ 時系列予報
- ▼ 週間天気予報

- ▼ 気象警報・注意報
- ▼ 土砂災害警戒情報
- ▼ 竜巻注意情報
- ▼ 洪水予報
- ▼ 台風情報

- ▼ レーダー・降水ナウキャスト
- ▼ 解析雨量・降水短時間予報

緊急情報

▼ 災害対策本部等に関する情報が発表されています

観測情報



気象情報 河川水位 雨量土砂 道路規制 リンク集
災害情報

防災関連情報

自然災害

風水害・地震・雪害・火山災害などに関することを紹介します

防災役立ち情報

災害から身を守るポイントなどを紹介します

防災体制

県の防災体制を紹介します

地域防災計画

県の地域防災計画が掲示してあります

過去の災害

県内で発生した過去の災害を紹介します

自主防災組織

自主防
事例な

国民保護

消防組織

組織につ
ます

<http://www.pref.gifu.lg.jp/bousai/>

(2) タイムライン防災のすすめ

○タイムラインとは、災害が発生することを前提として、関係者が事前にとるべき行動を「いつ」「誰が」「何をするか」に着目して時系列で整理したもの。

国土交通省HPより

		国土交通省	交通サービス	市町村	住民
台風発生 台風上陸 の可能性	台風上陸 3日前	○台風予報 ○台風に関する記者会見	体制の 早期構築	運行停止の可能性を 早めに周知	広域避難の可能性を 早めに周知
災害発生 の危険性	台風上陸 1日前	○連絡体制等の確認 ○協力機関の体制確認	○交通サービス 運行停止予告	○広域避難体制の 確認・周知	○防災用品の準備
台風接近	台風上陸 12時間前	○台風に関する記者会見 (特別警報発表の可能性) ○大雨・洪水等警報 ○はん濫警戒情報	○リエゾンの派遣	○運行停止手順の 確認・公表	○広域避難の開始
台風上陸	0時間前	○大雨・暴風・高潮等 特別警報 ○はん濫危険情報	○所管施設の巡視	○広域避難勧告・指示 ○広域避難者の誘導・ 受入	○広域避難の開始
		○市町村長へ事態切迫 状況の伝達	○運行停止 ○施設保全・待避終了	○避難勧告・指示	○屋内安全確保
		○はん濫発生情報	○被害状況の把握 ○施設点検 ○運行見通しの	○早期復旧・再開が可能 となるように運行停止	
		○OTEC-FORCE活動 (道路啓開等) ○被害状況の把握		○支援の要請	

早期に
広域避難を開始

台風上陸前に
避難を完了



(2) — ① 安全確保は早い決断から！ 学校への通知文でも…



早い段階で決断する

児童生徒の安全が第一である。危険が予見される段階で、授業を打ち切ることに躊躇しない。

給食を実施することを選択したために、下校時刻が数時間後になってしまうこともあります。

緊急時は、現場に一番近い
学校が判断する

市町村教育委員会の判断を
踏まえるとともに、十分意思疎
通を図り、最終的には、各学校
の校長が判断する。

皆さんの場合、どの部署に相談し、
どなたが決定されますか？

(2)－② 対応状況の共有について

公立園、学校で実施

※緊急時アンケート(回答キャンセル可)※

下記の配信確認に入力後、確認を押してください。

■質問1※

授業についてお答え下さい。

- [1] 通常通り
- [2] 臨時休校決定
- [3] 自宅待機中
- [4] 遅れて開始
- [5] 授業打ち切り
- [6] 学校待機

関係部署とどのように
情報共有しますか？

■質問2

【質問1で [4] を選択された方】予定開始時刻をご入力下さい。

・時(半角数値で入力して下さい)

■質問6

学校待機が発生した場合、全員帰宅が完了した時刻をご記入下さい。

・時(半角数値で入力して下さい)

2-③ 学校待機と保護者引渡し

気象警報発表時は、児童生徒のみで下校させない

気象警報発表時は、生命及び安全の確保を第一に考える。

状況に応じて、保護者への引き渡しや学校での待機等を検討する。

**引渡しや学校待機の
ルールは決まっていますか？**

例2) 学校に登校後、警報が発表された場合・・・

○第1報では、「学校待機」、「授業打ち切り後、下校」の何れかを選択

※下校の安全確認ができるまでは、原則「学校待機」となるが、警報発表を予想し、安全な時間帯に授業を打ち切って下校した場合は、「授業打ち切り後、下校」を選択し、打ち切った授業時間を回答する。

○第2報以降

- 第1報で「授業打ち切り後、下校」と回答した場合 ⇒回答の必要なし
- 第1報で「学校待機」と回答した場合 ⇒全員帰宅が完了したことを確認し、質問6、7に回答したら終了

2 職員研修の充実

<クロスロードの導入>

問題1

地震が発生し、保護者との連絡もとれない中、児童の引き渡しが始まった。ある児童の近所に住むという女性が「〇〇ちゃんのお母さんから頼まれた」と言って、児童を引き取りに来た。あなたは引き渡す？

Yes

or

No

2 職員研修の充実 <クロスロードの導入>

問題2

海の近くで校外学習中、巨大地震が発生。ようやく揺れがおさまり、うろたえる子供たちを集めたが、一人だけ見当たらない。津波の危険を避けるためには、今すぐ高台に避難する必要がある。一人の子供を置いて他の子供たちを連れ、高台へ誘導する？

Yes

or

No

**必要な
情報**



災害がおきてから考えても遅い！
何もない今こそやるタイミングです！！

- 災害時には、「正解」のない状況に直面することが多い。
⇒ あいまいな状況下で、できるだけ良い判断をすることが必要

その時、その場で、みんなで「正解」を作り出す

- 良い判断のためには…
 - 必要な情報をできるだけ集める。
 - 多角的な視点を持つため、異論を積極的に出す。